

潮流



五月三十一日の世界禁煙デーから始まる禁煙週間に鳥取県中部医師会と福祉保健局が主催し、世界禁煙デー関連イベントを開催するようになり、今年で五回目となりました。今年では中部歯科医師会と薬剤師会も主催となり、医療に携わる三志会が連携し、倉吉ショッピングセンターパープ

NPO法人未来副理事長、鳥取県中部医師会副会長

松田 隆

ルタワンの協力も得て、六月一日午後一時から中央広場に幟旗を掲げ、呼

気中の一酸化炭素測定などの体験コーナー、禁煙相談コーナーを設け、受動喫煙による健康被害や受動喫煙による健康被害等の大画面でのビデオ上映の影響など、禁煙に対する

のではなにかと思いきや、六月一日午後一時から中央広場に幟旗を掲げ、呼

昨年から世界禁煙デーに、電色艶もよくなり、生き生禁煙継続を支援する「禁煙チャレンジ」を募集し、ている側もうれしくな

禁煙チャレンジ

やパネル展示、禁煙紙芝居や絵本の読み聞かせなどをしました。高校生禁煙にチャレンジされる方、高3男子44→26%、女子27→16%となり、「喫煙は大きい有害」との回答

「禁煙チャレンジ」を受け付け、多くの方に禁煙をしていただき、鳥取県知事名入りの卒煙証書を授け取ってほしいと思

「TOBACCO-FREE YOUTH」(たばこ情報)がきちんと伝わって

禁煙された方を見て、家族のため、楽しく生きていくために禁煙チャレンジしてみませんか?

(倉吉市)